

ICT活用  
クラウド活用リーディングDXスクール事業推進校の取組  
～ 先進校の優れた取組に学ぶ～

令和6年10月17日（木）鳥取市立桜ヶ丘中学校において校務ポータルサイト導入に向けた研修会が開催されました。リーディングDXスクール事業とは、GIGA端末の標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を徹底的に活用し、情報活用能力の育成を図りつつ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実や校務DXを推進し、全国に好事例を展開することを目的としたものです。鳥取県では今年度、桜ヶ丘中学校区の小中学校が本事業の指定を受け実践されています。

## 鳥取市立桜ヶ丘中学校



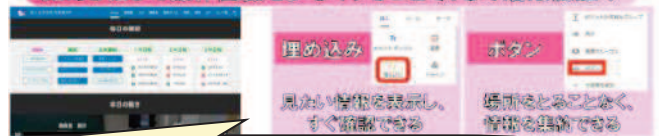
校務ポータルサイト導入に向けた研修会の様子

各校で活用しやすい校務ポータルサイトを！

各校でカスタマイズし、アイコンを使って手軽に運用！

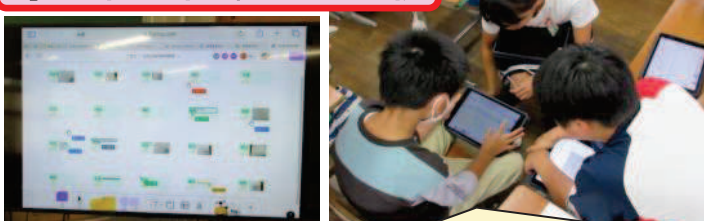


見える化して操作回数を少なくすることで、より活用促進！



校務ポータルサイトで校務の効率化を促進

## 鳥取市立若葉台小学校



フィグジャムで自分の考えを提出し、グループ協議

## 鳥取市立米里小学校

オクリンクプラスで  
学びを共有

思考ツールで整理・分析



準備学習（予習）の内容をオクリンクで共有



個別と協働

振り返りに  
スプレッドシートを活用

## 文部科学省のサイト

こちらのQRコードは文部科学省のサイトにリンクしています。リーディングDXスクール事業についての情報等が掲載されています。ぜひご確認ください。



本事業は、GIGA端末という新たな環境における授業改善への挑戦を促進する事業です。今までの授業観に固執せず、個々の児童生徒に力をつけることを大切にするという「不易」の実現のために、児童生徒を主語とした学びの連続となる新しい授業を創造していきましょう。